

# 令和2年度予算の主な事業

第4回（2月）定例会で可決された令和2年度予算の中から、主な事業を紹介します。

## 鉄道高架化 関連事業



▲鉄道施設の移転を進めます  
(新車両基地完成イメージ)

### 予算額

**5億2,570万円**

鉄道高架事業の推進のため、本格的な工事着手に向け、移転施設関連の詳細設計や鉄道跡地等の利用検討を行います。また、新貨物ターミナルの用地取得完了に向け、土地収用法に基づく手続を進めます。

### 予算額

**2,330万円**

## 津波対策事業

津波避難路、津波避難ビルの整備のほか、戸田地区において津波避難路への照明灯の設置や沼津港の観光客等の避難対策として中部浄化プラントの屋上を避難場所とするための安全対策を行います。



▲津波避難路への照明灯の設置を進めます

## 新たな公共交通 推進事業



▲新たな公共交通や新技術の研究を進めます

### 予算額

**1,750万円**

「沼津市地域公共交通網形成計画」に位置づけられた、沼津駅南口バスターミナル再編検討業務やバス停デザインマニュアルの作成など、各種施策を展開します。

## 災害時 通信システム 増強事業



▲自動電話架電システムを運用します

### 予算額

**240万円**

同報無線デジタル化の進捗に伴い必要となる回線の維持や防災アプリ、自動で架電し災害情報を伝達するシステムなどを運用します。

## まちなか商業 リブランディング 推進事業



▲まちなかの魅力向上を図ります

### 予算額

**943万円**

まちなかの個店の魅力とエリア価値の向上を図るため、「まちなか商業リブランディング会議」を開催するとともに、その効果的な発信により、まちなかエリアへの来訪者の拡大を図ります。

## 若年がん患者等 支援事業



▲チラシ、ホームページ等で新規事業の周知を図ります

### 予算額

**206万円**

若年がん患者等の生活支援を目的として、若年がん患者妊よう性温存治療<sup>(※)</sup>支援事業、がん患者医療用補整具購入支援事業、小児・若年がん患者在宅療養生活支援事業を新たに行います。<sup>(※)</sup>精子・卵子の採取凍結等

## フレイル対策事業



▲市民サポーターを増員し、健康寿命の延伸を図ります

### 予算額

**191万円**

高齢者自身によるフレイルチェックと、活動の核となる市民サポーターの増員を行い、自分ごと化によるフレイル予防と主体的な社会参画を進め、健康寿命の延伸を図ります。